

# 第31回全国医師会共同利用施設総会

## 神戸市医師会在宅医療・介護連携支援センターの紹介



令和7年8月30日(土)

発表者

神戸市医師会

副会長 久次米 健市

在宅医療・介護連携推進会議

委員長 松尾 玲子

兵庫県の県庁所在地であり、近畿地方の中でも重要な都市の一つです。人口は約150万人(2025年時点)で、兵庫県内で最も人口が多い市で、灘区、東灘区、北区、中央区、兵庫区、長田区、須磨区、垂水区、西区の9つの行政区から構成されています。

海と山に囲まれた自然豊かな環境と、近畿地方の都心部へのアクセスの良さが特徴です。また、灘五郷と呼ばれる酒どころがあり、伝統的な酒造りが今も盛んに行われています。

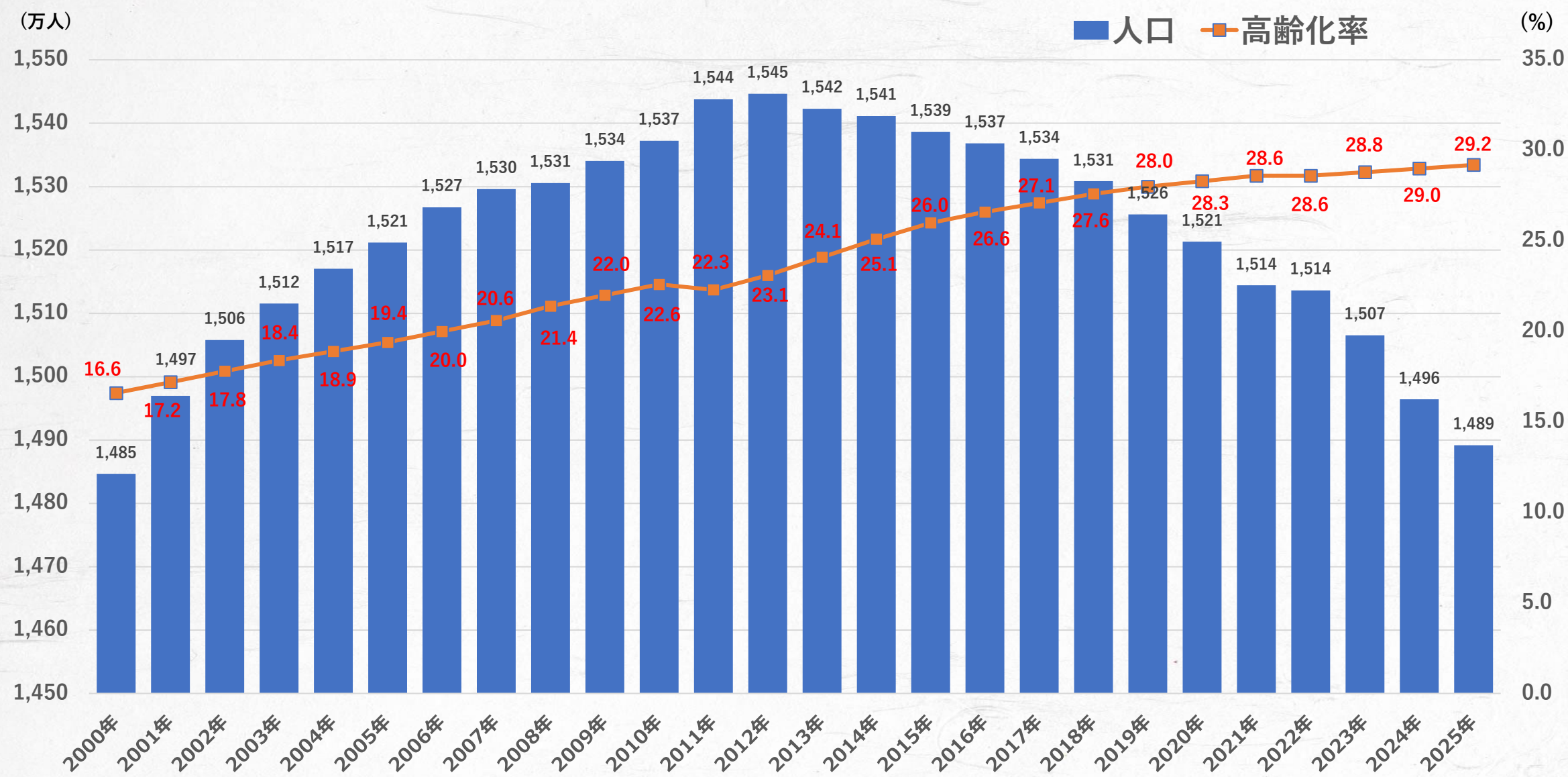
また、神戸港は国際貿易港としても重要な役割を果たしており、観光、商業、文化の中心地となっております。





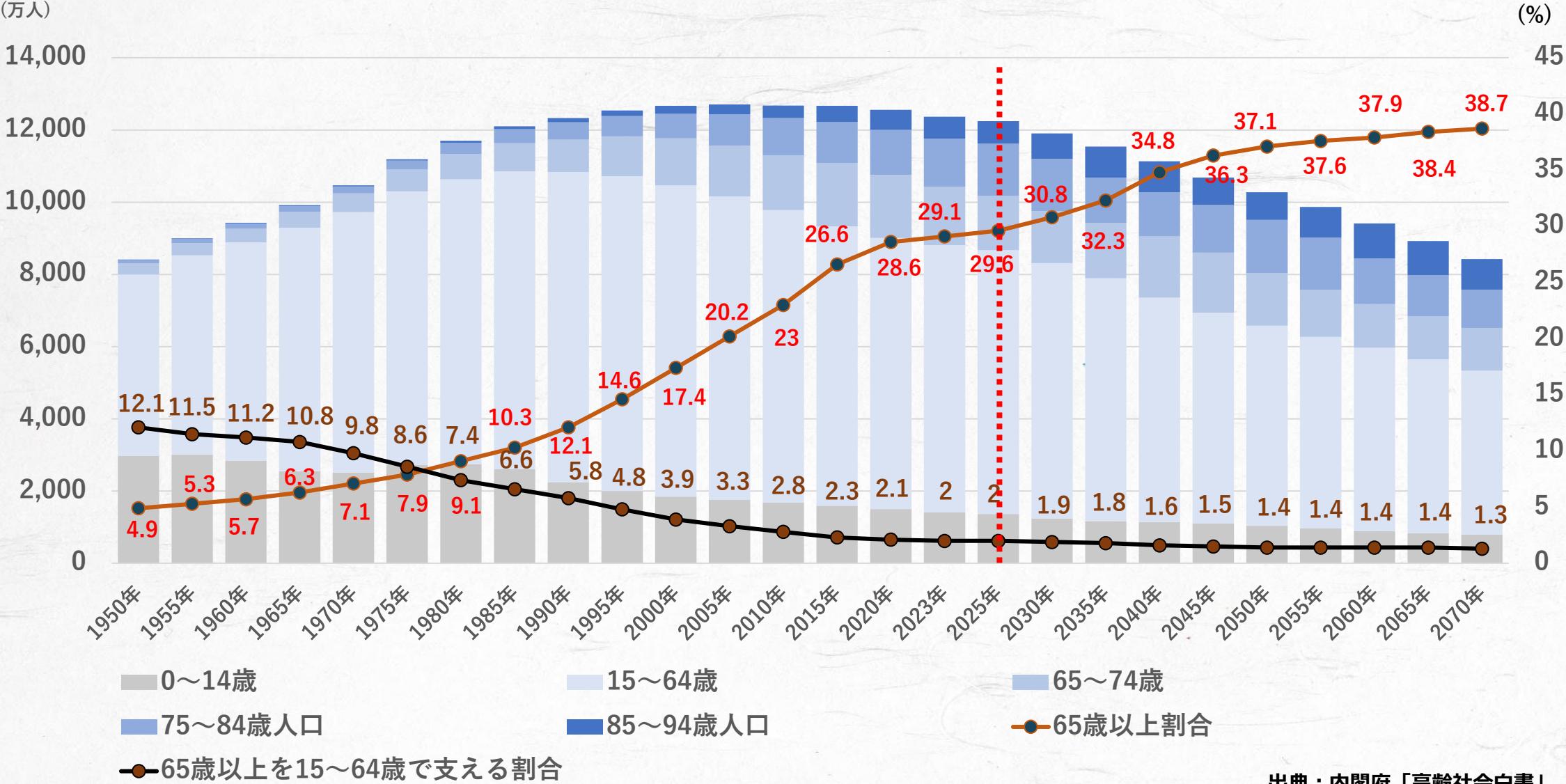
# 神戸市の高齢化率

Kobe Medical Association



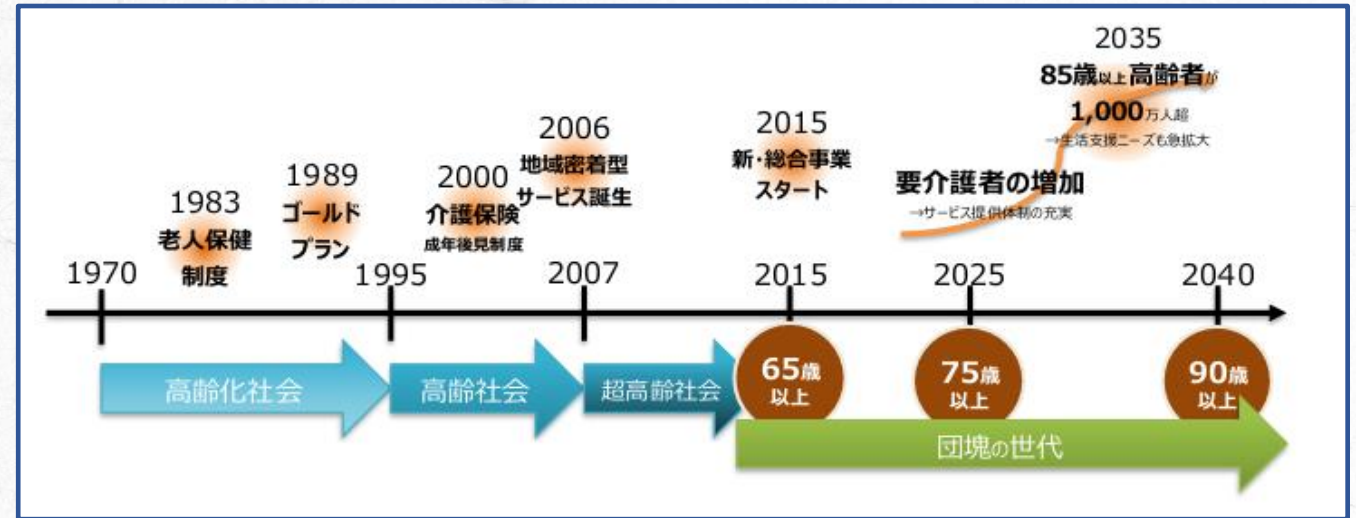
出典：兵庫県庁

## 超高齢社会の到来





1970年 高齢化社会  
1995年 高齢社会  
2007年 超高齢社会



2015年 団塊の世代の全員が65歳以上に到達

2025年 団塊の世代の全員が75歳を超える

(医療・介護連携に基づくサービス提供体制や地域づくりの基本枠組みを提案)

2040年 1,000万人を超える85歳以上高齢者が、単身者も含め地域生活を送る

(介護は必要なくても、生活のちょっとした困りごとを抱える高齢者がこれまでにない

規模で増加することを意味している)

出典：2040年 多元的社会における 地域包括ケアシステム  
—「参加」と「協働」でつくる包摂的な社会—  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)

## 地域支援事業

2005年の介護保険法改正によって創設、2006年4月から実施

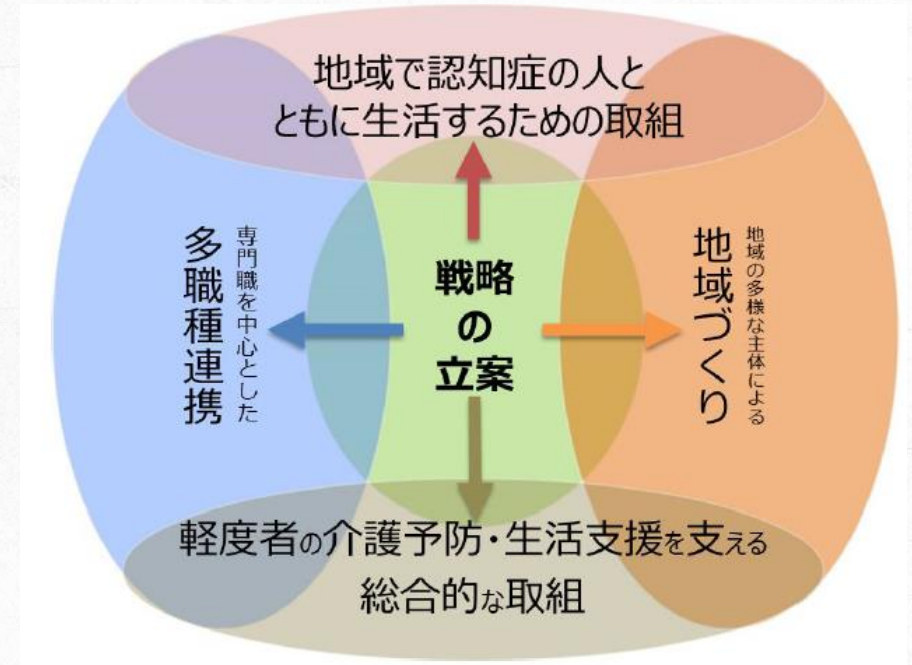
### 【 主な内容 】

#### 介護予防事業

運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上等

#### 包括的支援事業（4つの構成要素に対応）

地域包括支援センターの運営等



## 地域包括ケアシステムの整備（2025年構築完了を目指す）

目標：住み慣れた地域でできる限り人生の最終段階まで自分らしい生活を継続できこと

医療・介護・予防・住まい・生活支援の5つの要素を一体的に提供する体制



## 包括的支援事業（4つの構成要素に対応）

認知症総合支援事業

生活支援体制整備事業

介護予防・日常生活支援総合事業

在宅・医療介護連携推進事業

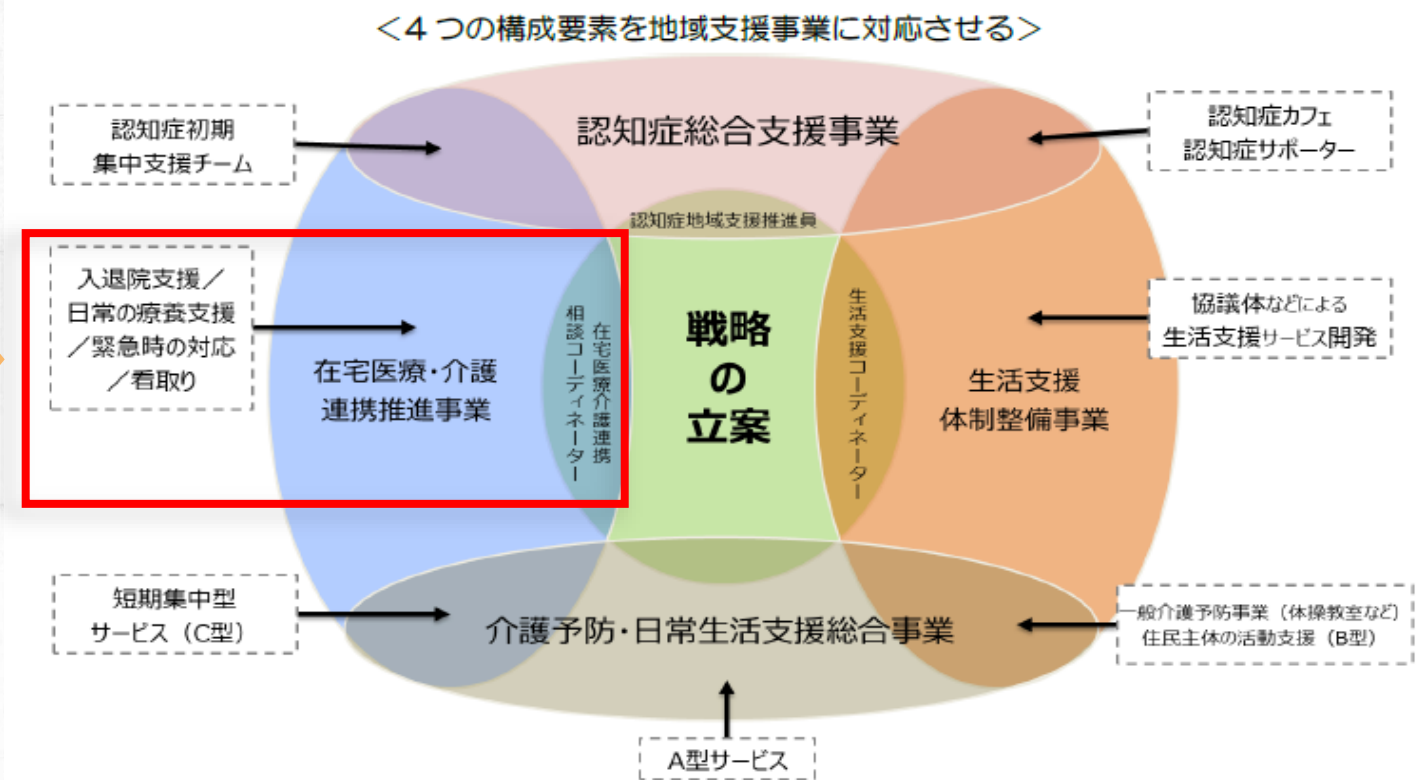
神戸市医師会

在宅・医療介護連携推進事業に協力

2016年4月1日

在宅医療・介護連携支援センターを開設

（通称：医療介護サポートセンター）



## 【概 要】

在宅医療と介護サービスの担当者の連携を支援するコーディネーターを配置し、在宅医療と介護の連携を推進するための事業を実施

## 【運営形態】

### 神戸市

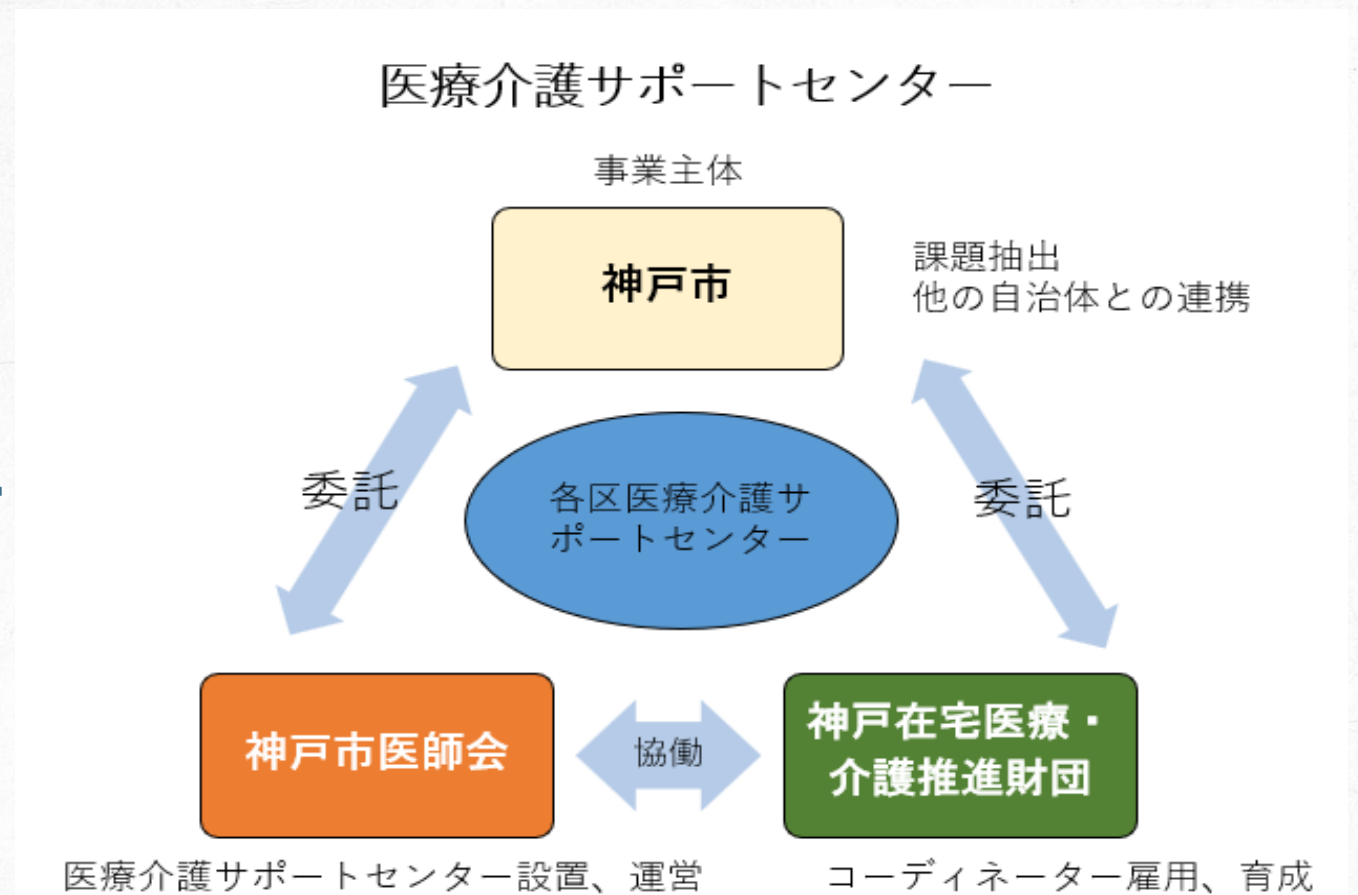
課題抽出、他の自治体との連携

### 神戸市医師会

医療介護サポートセンターの設置、運営  
多職種連携会議等の開催

### 神戸在宅医療・介護推進財団

コーディネーターの雇用、育成





# 医療介護サポートセンター(在宅医療・介護連携支援センター)

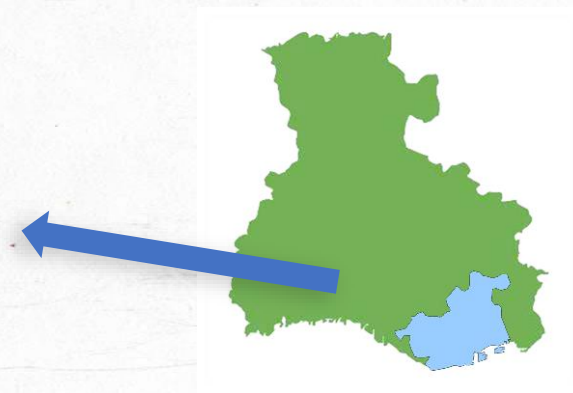
Kobe Medical Association

## 【設置】

区毎(9ヶ所)に1ヶ所  
医療介護センターを設置

## 【配置】

1ヶ所毎にケアマネージャーの資格を  
有する看護師等2名配置



地域における医療や介護等の状況を踏まえつつ、在宅医療と介護の  
一体的な提供の実現

## ①現状分析・課題抽出・施策立案

(1) 地域医療。介護の資源の把握

- 地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集
- 情報を整理しリストやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用

(2) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の  
検討

- 将来の人口動態、地域特性に応じたニーズの推計  
(在宅医療など)

(3) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進



地域における医療や介護等の状況を踏まえつつ、在宅医療と介護の  
一体的な提供の実現

## ②対応策の実施

(4) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

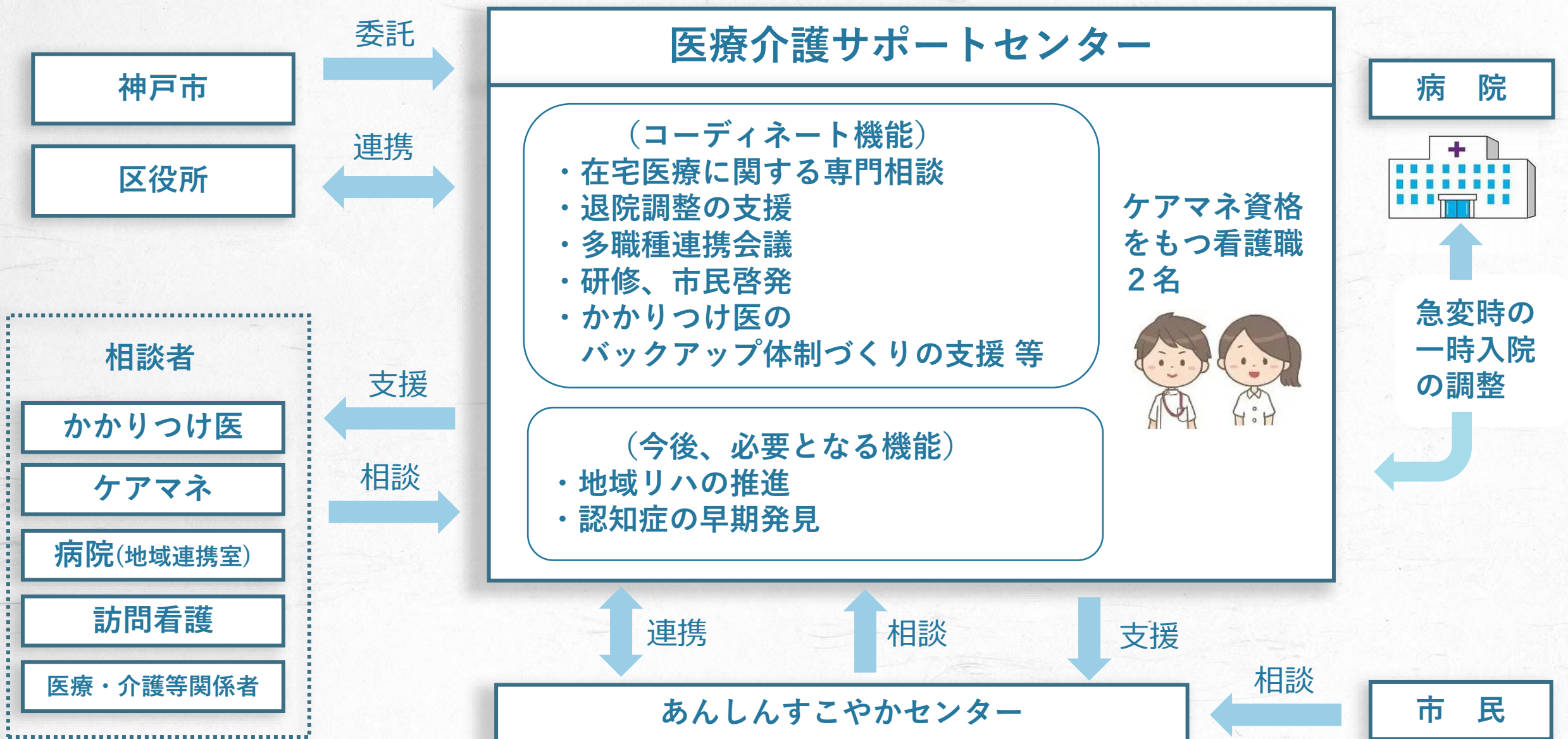
- コーディネーターの配置等による相談窓口の設置
- 関係者の連携を支援する相談会の開催

(5) 地域住民への普及啓発

- 地域住民等に対する講演会やシンポジウムの開催
- 周知資料やHP等の作成

(6) 医療・介護関係者の情報共有の支援、知識の  
習得等のための研修などの地域に応じた医  
療・介護関係者の支援

- 医療・介護関係者の情報提供の支援
  - 在宅での看取りや入退院時等に活用できる  
ような情報共有ツールの作成・活用
- 医療・介護関係者の研修
  - 多職種の協働・連携に関する研修の実施(地  
域ケア会議含む)
  - 医療・介護に関する研修の実施







相談者を種別で分類、相談内容をラベル化して集計

		令和 6 年4月～令和 7 年3 月 累計										前年
相談件数		東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	合計	合計
		148	140	164	45	180	107	121	69	75	1049	1042
類型 1												
	連携調整あり	57	75	97	13	83	41	61	23	36	486	
	相談・情報提供のみ	91	65	67	32	97	66	60	46	39	563	
類型 2												
	個別ケース	121	93	88	24	129	67	87	60			
	個別ケース以外	27	47	76	21	51	40	34	9			
相談者 (属性)												
	居宅介護支援事業所	45	27	40	10	26	28	22	20			
	あんしんすこやかセンター	38	34	18	8	47	23	41	10			
	病院	22	15	22	10	38	17	14	16			
	診療所・歯科診療所	11	11	33	3	6	10	9	6			
	訪問看護	12	20	24	6	11	5	19	4			
	介護サービス事業所	1	2	0	0	0	3	5	0			
	施設	6	1	3	3	8	3	2	2			
	薬局	1	9	1	0	5	5	1	0			
	区役所・保健センター	3	0	4	1	3	0	1	0			
	市民	5	6	12	1	18	7	5	9			
	その他	4	15	7	3	18	6	2	2			
相談者 (職種)												
	医師・歯科医師	9	8	19	3	9	13	8	6			
	薬剤師	1	9	2	0	5	7	1	0			
相談内容												
	訪問診療・往診医等について	47	33	36	20	40	11	30	25	21	263	
	医療機関（病院・診療所等）について	53	51	36	11	62	15	24	27	25	304	
	訪問看護について	9	15	28	1	8	7	5	2	6	81	
	介護資源について	16	16	14	7	17	17	13	8	3	111	
	認知症について	7	3	7	0	2	1	4	1	1	26	
	入退院支援について	3	4	0	0	5	0	3	2	1	18	
	その他医療資源（歯科・薬局等）について	6	5	4	0	6	1	4	0	2	28	
	制度に関すること	14	12	41	1	30	19	7	6	6	136	
	その他	15	39	37	7	34	38	38	5	12	225	
対応												
	相談のみ	0	0	1	4	1	9	3	2	3	23	
	情報提供・助言	119	152	89	45	226	71	128	65	74	969	
	他機関との調整	31	13	66	16	41	28	1	9	8	213	
	その他	2	1	0	0	0	0	8	0	2	13	
他機関との調整内訳												
	行政関係	4	4	3	0	16	4	7	0	0	38	
	あんしんすこやかC	1	0	5	0	8	3	1	1	0	19	
	医療機関	13	16	35	10	67	11	3	5	4	164	
	介護保険事業所	7	3	4	3	22	11	2	5	1	58	
	各職能団体	6	8	33	0	32	0	1	2	0	82	
	その他	5	1	2	0	12	4	3	1	1	29	



## 関係団体との協議の場を企画

病院 訪問看護ステーション あんしんすこやかセンター ケアマネジャー 等



訪問系サービス事業所 研修会  
「多職種間の情報共有について」



多職種向け研修会  
「退院カンファレンス模擬研修」



## 各種会議・連絡会に参加

ケマネジャー連絡会    医療介護多職種連携会議    在宅ケア推進会議  
課題抽出検討会議    病院連携室連絡会コア会議    ブロック会議    等



多職種交流会    意見・情報交換会



多職種交流会    グループワーク



## 市民向けフォーラム、研修会を開催

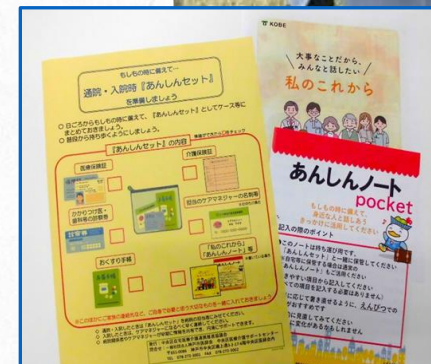
市民に対して医療・介護連携の重要性を周知



第10回中央区在宅医療・介護セミナー

テーマ:人生会議って何だろう？

～あなたが望む生き方を考えたり話してみませんか～





## サポートセンター便り 発行

### 研修報告

医療介護サポートセンターでは、医療・介護等の専門職を対象とした在宅医療・介護に関する研修会を開催しています。

#### § 第6回中央区多職種連携交流会 § ～中央区内病院と在宅支援者の交流会～

テーマ: 多職種連携の第一歩は顔の見える関係づくりから

令和6年6月12日(水)14時～16時、兵庫県医師会館6階4～6会議室において、中央区内病院と在宅支援者の交流会を開催しました。86名の方にご参加いただきました。(病院22名、在宅等64名)

各病院と訪問看護ステーション、あんしんすこやかセンター、ケアマネジャーの代表から情報提供を行いました。また、事前質問に回答いただくなど意見交換を行いました。会終了後は、参加者各々で名刺交換を行い、自由に交流していただきました。

アンケートでは、参加者全員から「相互理解の機会となった」とご回答いただきました。また、病院と在宅間の情報共有について、連携シート等を活用して早期に対応する、本人や家族のパーソナリティや思い、関係性など書面で伝わりにくい内容は口頭で伝える、できるだけ具体的にわかりやすく伝わるように連絡を取り合うなど、双方とも工夫をされていました。



2024年  
7月1日第26号

【発行】  
中央区医療介護  
サポートセンター

【住所】  
神戸市中央区磯上  
通3-2-17-6F  
中央区医師会内

TEL: 078-272-3001  
FAX: 078-272-3002  
担当 辻村・羽原



中央区医療介護  
サポートセンター便り

中央区医療介護サポートセンター便りは  
年4回(4月7月10月1月)の発行です。

サポートセンターホームページのご案内

【アドレス】 <https://kobe-iks.net/>



各区サポートセンターの紹介やお知らせ、



## 【課題】

担い手不足  
地域間格差  
多職種連携の難しさ  
住民の参加促進

## 【対策】

ICTの活用によるサービス効率化と情報共有の強化  
住民主体の「互助」を支える地域活動の活性化  
包括的支援体制を担う専門職の育成と支援

## 【まとめ】

高齢者の生活を地域全体で支える「地域完結型ケア」の実現を目指し、行政、医療・介護関係者、地域住民、NPO、企業などと連携し、地域の実情に即した包括的な支援体制を構築していくことが大事